

平成27年度 各事業部会活動報告

《医療事業部》

医療事業部会長 宮平慎子

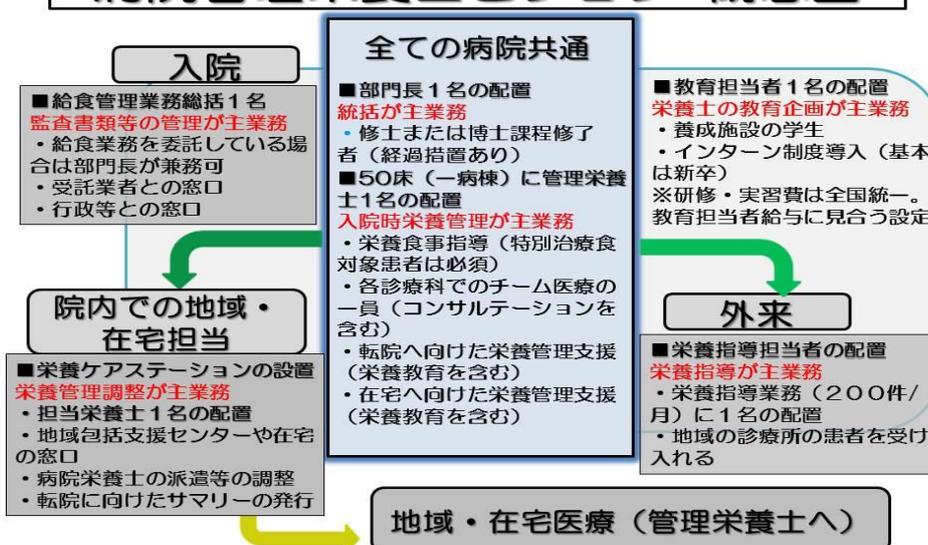
<活動内容>

年々国民医療費は増加し、その主な理由として超高齢化社会、生活習慣病の増加、医学の進歩に伴う高度先進医療があげられます。その中で私たち医療に携わる管理栄養士・栄養士は疾患および患者個々に対応した食事の提供、栄養指導や栄養管理など、より質の高い知識・技術が求められています。

平成27年度は、11月に久留米大学医学部教授田中芳明先生をお招きし「高齢者の栄養管理上の問題点と侵襲時の栄養管理」と題した生涯教育実務研修を行い、約70名の会員が参加しました。また、平成28年3月には「平成28年度診療報酬改定」に伴う概要や新規対象疾患となった「摂食嚥下機能低下」について言語聴覚士の玉城亮先生を講師としてお招きし、摂食嚥下のメカニズムやリスク管理について研修を行いました。

平成28年度診療報酬改定では、対象疾患の追加や指導料の増額、在宅訪問栄養指導の留意事項緩和など私たち管理栄養士への期待の高さがうかがわれます。同時に課せられた期待に応えられるようこれからも実臨床にあった研修会を企画しております。個々におかれましても臨床分野認定管理栄養士や専門管理栄養士をめざし、更なる知識・技術を磨いていきましょう。下記の図は日本栄養士会医療事業部がめざす「将来ビジョン」です。2年後の平成30年度医療介護同時改定では地域包括ケアシステムはより具現化する大きな改定になると思われます。管理栄養士が病棟や外来、地域で活躍することは、医療費の削減、健康長寿に貢献できると考えます。効果的で質の高い栄養・食事管理で、他職種や患者さん、ご家族、地域に喜ばれる活動をしていきましょう。

病院管理栄養士ビジョン-概念図



《地域活動事業部》

地域活動事業部会長 吉田 陽子

＜活動内容＞

平成 27 年度は、会員約名が在籍、社会のニーズに対応しうる実力のある栄養食事指導・支援ができるよう情報を共有しスキルアップに努めて、妊産婦から乳幼児、高齢者までライフスタイルに合わせた県民の食生活、健康づくりの支援を行いました。

厚生労働省からは、地域包括ケアシステムの構築が打ち出され、その中にある『地域ケア会議』には管理栄養士の参加が必須となってくることを踏まえ、今年度は県からの基金を活用し、地域包括ケアシステムに関する管理栄養士リーダー育成事業を行いました。現在、管理栄養士・栄養士が地域や在宅で活動することが少ない状態です。地域で活躍できる管理栄養士・栄養士を増やし、地域から声があがったときに直ぐに対応できる体制を整えることが急務と思われます。今後、多職種とも連携しながら、さらなるスキルアップを行い、より多くの方が地域に貢献できるよう、ご意見、ご指導、ご協力をお願いします。

＜研修会＞

★平成 27 年度 会員交流、スキルアップのための活動

- ・新たな財政支援制度（基金）に係る事業（地域包括ケアシステムに関する管理栄養士リーダー育成事業）として研修会・多職種連携シンポジウム、行政・地域活動・集団健康栄養士事業部研修会（地域包括ケアシステムの基本理念について）をはじめ、各種研修会の企画・運営に携わると共に、多くの会員の参加がありました。

- ・ 定例会 5 回開催 情報交換、ミニ勉強会

（毎月第 2 土曜日定例会の開催を行います。他事業とかち合う場合は中止）

内容 4 月：「情報交換会」 6 月：「情報交換会」 7 月：「うん知育・情報交換会」

10 月：「介護食について・情報交換会」 2 月：「情報交換会」 3 月「情報交換会」

★平成 27 年度 主な地域活動

- ・市町村ヘルスアップ事業
- ・栄養ケアステーションでの電話相談
- ・県民栄養調査の協力、妊産婦の食生活相談、乳幼児検診時の栄養相談、一般栄養相談、特定健診保健指導等
- ・クリニックにおける栄養指導
- ・食育月間の委託事業（展示、調理実習、食育寸劇）
- ・高齢者の介護予防教室の講師
- ・那覇市委託事業の外食アドバイザー派遣事業に協力
- ・マスコミ依頼の出演、執筆等
- ・保育園や学校、地域での食育講師
- ・各種イベントにおける栄養相談
- ・企業依頼のクッキング教室、5ADAY 事業の協力
- ・「うちな一版食育カルタ」による食育
- ・糖尿病予防事業
- ・介護予防事業
- ・地域ケア会議のアドバイザー
- ・多職種連携研修会講師

《福祉事業部》

福祉事業部会長 渡真利 聡子

＜活動内容＞

平成 27 年 4 月の介護保険制度・障害福祉サービス等報酬が改正になりました。療養食加算は減額となりましたが、経口維持加算の要件緩和がされ、また経口維持加算と療養食加算が同時に取れるようになりました。「口から食べることの大切さ」が重要となった改正となり、経口維持加算に取り組みを行う施設も多く、今年度の研修会は言語聴覚士の糸満素子先生に研修を開催しました。食形態の決定のポイント、嚥下の評価の方法など動画をみながら分かりやすく講話をしていただきました。

児童においてはスキムミルククッキング講座を今年度も開催することができました。調理実習や講義を聴講するだけでなく、他の保育所・園の栄養士の方と情報交換を行い交流する機会にもなりました。児童は「子ども・子育て支援新制度」が開始され栄養管理加算が設定されました。児童の栄養士、管理栄養士の活躍の場が広がっていくことと思います。

次年度は地域包括支援センターで地域ケア会議が行われます。県栄養士会にて、地域ケア会議にアドバイザーとして参加できる栄養士養成のためのリーダー養成講座を開催していますが、福祉事業部より参加が少ない状況です。他事業部と連携し福祉事業部会からも多くの会員が参加を行っていただければと思います。

＜研修会＞

①福祉栄養士研修会

平成 27 年 7 月 28 日（火） 場所：県総合福祉センター

「摂食・嚥下障害 ～評価と食形態の決定ポイント～ Let's 経口維持加算」

講師：言語聴覚士 糸満素子

②スキムミルククッキング講座

平成 27 年 10 月 17 日（土） 場所：那覇市保健所

- ・ 調理実習 「スキムミルクを使用した調理実習」

講師：浦添市食生活改善推進員 大田ひろ子

- ・ 講義 「越来保育所における食物アレルギーへの対応」

講師：沖縄市立越来保育所 管理栄養士 矢野恭子

「食育を保護者と共に ～食育は情報共有から～」

講師：港川保育園 管理栄養士 島袋江利

《公衆衛生事業部会》

公衆衛生事業部会長 砂邊 里佐

＜活動内容＞

平成27度も、沖縄県栄養士会として様々な取り組みがありました。特に沖縄県栄養士会創立50周年及び法人施設立25周年を記念して記念誌を発行し、講演会及び祝賀会を開催し、公衆衛生部会としても協力できたと思います。また、生涯学習認定制度を栄養士会として取り組み、制度への理解及び協力等、栄養士会等の事業へ関わっているところです。また、公衆衛生部会として市町村栄養士配置促進に向けて日頃より活動しているところですが来年度は離島における活動に取り組んでいきたいと思っています。

＜活動報告・研修会参加＞

- ・新人栄養士研修会
- ・県民健康フェア
- ・長寿再生委員会
- ・地域活動栄養士研修会
- ・生涯学習委員会
- ・25周年記念誌委員会
- ・食育フェスティバル
- ・栄養士研究発表会

《学校健康教育事業部》

学校健康教育事業部長 稲垣 夏子

平成27年度は、県栄養士会事業への参加が主な活動でした。

各学校現場では、沖縄県医師会発行の「次世代の健康づくり副読本」を使った授業の取り組みが進んでいます。

研究発表会では、食育の取り組みの他、特別支援学校の現状等の報告も行い、学校現場での取り組みを紹介することができました。

栄養教諭・栄養職員としての職務内容の複雑になっていますが、他事業部と交流を図りながら、スキルアップのために参加をお願いします。

＜事業、研修会参加活動＞

- ・新人栄養士研修会
- ・栄養士研究発表会
- ・食育フェスティバル
- ・生涯教育委員会

《勤労者支援事業部会》

勤労者支援事業部 上原 かおり

＜活動内容＞

平成27年度は県栄養士会主催の独自事業、委託事業に協力しました。

毎年の目標である勤労者支援事業部独自の研修会は、会員数が少ないこともあり、実施することができませんでした。28年度は定期的に集まり協議会を充実させるとともに、他事業部会と協力しながら独自事業を実施し、また県栄養士会主催の事業へも積極的に参加するなど会員のスキルアップをめ

ざっていきたいと思います。28年は診療報酬大幅な改定で管理栄養士・栄養士の重要性も証明されたと思います。私たち勤労者支援事業部も管理栄養士・栄養士として貢献していきたいと思います。

<活動報告・研修会参加>

- ・新人栄養士研修会
- ・栄養士研究発表会の勉強会
- ・県民健康フェア
- ・食育フェスティバル
- ・長寿再生プロジェクト
- ・管理栄養士国家試験講座
- ・地域活動栄養士研修会
- ・病院栄養士協議会研修会

《八重山部会》

八重山部会長 西里 礼乃

平成27年度は新役員体制となり、県栄養士会、部会員の大きな協力を得ながら会活動を進めてきました。定例の部会活動のみならず、今年度は八重山初の食育イベントとして「食育フェスティバル in 八重山」を開催し、地域全体で食育について考える機会を設けることができました。また、「地域包括ケアシステムに関わる管理栄養士リーダー育成事業」の一環として研修会を開催し、八重山地域における在宅での栄養ケア体制の構築に向けて良いスタートをきることができました。次年度も引き続き、県栄養士会との情報交換を常に行いながら、部会員の“和”を大切に楽しく会活動を行っていきたいと思います。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

<主な部会活動>

- ・役員会（月1～2回）
- ・八重山部会定期総会及び研修会（5月）
- ・食育劇場（6月）
- ・親子料理教室（10月）
- ・石垣市健康福祉まつりでのコーナー設置（12月）

<県栄養士会との連携事業>

- ・食育SATシステム活用に係る研修会（12月5日）
- ・食育フェスティバル in 八重山（12月13日）
- ・地域包括ケア研修会（2月10日）
- ・県食育体験学習事業の離島実施に向けた調整会議（2月26日）

<行政機関等への協力>

- ・保健所主催：八重山地区健康おきなわ21推進会議、同会議の肥満対策部会へ出席
「ヘルシーメニューコンテスト～私の手作り朝ごはん～」の共催開催
- ・石垣市：母子保健計画策定委員会へ出席、母子保健事業（乳幼児健診での栄養相談）へ派遣
- ・竹富町：母子保健事業（乳幼児健診での栄養相談）、高齢者二次予防事業、健康づくり事業へ派遣
- ・JA おきなわ：JA おきなわキッズ野菜料理コンテストへ審査員派遣
- ・県シルバー人材センター連合：調理補助スタッフ講習会へ講師派遣

《宮古部会》

宮古部会長 友利 康子

平成 27 年度の主な活動内容です。

1. 研修会等

【地域包括ケアシステムに関わる管理栄養士リーダー育成事業】

宮古島研修会① 平成 27 年 7 月 12 日（日）

「地域包括ケアシステムの基本理念Ⅰ」

講師：盛島 香 氏

地域ケア会議及び在宅訪問栄養指導事例・症例検討会

講師：前里 さおり 氏

宮古島研修会② 平成 28 年 1 月 31 日（日）

「地域包括ケアシステムの基本理念Ⅱ」

講師：盛島 香 氏

「和光市における地域包括ケアシステムの取り組み状況」

講師：山口 はるみ 氏

食育SATシステム研修会

平成 27 年 10 月 11 日（日）

食育フェスティバル in 宮古島 ～家族で学ぶ・楽しむ・育てる～

平成 27 年 10 月 12 日（月）

2. 地域活動

平成 27 年 9 月 5 日～10 月 11 日(10 回)調理師試験対策講座 講師派遣(管理栄養士 5 名)

平成 27 年 8 月 16 日（日）「夏休み小学生料理教室」の開催

平成 27 年 5 月～平成 28 年 3 月 宮古島市地域ケア会議(1 回/月)アドバイザーとして管理栄養士 2 名派遣

平成 27 年 11 月 16～25 日 カシウム摂取と骨粗鬆症に関する研究会

調査事務局：大阪医科大学公衆衛生学教室

「骨粗しょう症予防のための疫学調査」への協力 栄養調査問診担当

管理栄養士・栄養士 4 名派遣

平成 28 年 2 月 1 日(月) 沖縄県流通・加工推進課より検討会議出席依頼受けアドバイザーとして出席

管理栄養士 1 名派遣

平成 28 年 2 月 10 日(水) 宮古島市健康づくりモデル事業「まちの健康コーナー」における食育SAT

Tシステム体験会 管理栄養士 1 名派遣

3. その他

通年：宮古島市健康増進計画推進会議へ委員として参加(部会長)

宮古地区医師会主催 在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会(前期 9/13・後期 2/27)

管理栄養士・栄養士 希望者 4 名参加

今年度は「地域包括ケアシステムに関わる管理栄養士リーダー育成事業」に伴う研修会の開催及び宮古地区医師会主催の在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会等、地域を巻き込んだイベントへの参加により、多職種との連携の重要性を強く感じました。また、食育フェスティバルや 5 ADA

Y食育体験学習会にも触れ、次年度に向けてますます栄養士会の活躍の場が広がりそうです。

年々、本島と離島の距離感が近くなっていくのが感じられ嬉しく思います。イベントが多く慌ただしい一年間ではありましたが、多くの方々との出会いがありたくさんの学びがありました。

離島も目指す所は同じです。来年度も地域貢献へ寄与すべく精力的に活動して参りたいと思います。

《日糖協 沖縄県栄養士部会》

福里 勝子

<活動内容>

当部会の主な活動内容は、糖尿病に関する研究、研修会の開催、日糖協県支部が主催する小児糖尿病サマーキャンプ、全国糖尿病週間等の協力と、部会員へのさかえの発送作業を行っています。

LCDE (沖縄県地域糖尿病療養指導士)の認定制度が始まり、今年も新規会員、既存会員が受験され、20名の栄養士が合格されました。

当部会において、栄養士のレベルアップを図るため、下記のような研修会を開催し、多くの方々の参加がありました。また、会員同士の情報交換の場にもなっています。

会員の皆様、共に学び、行動しましょう！

参加、協力された皆様、どうもありがとうございました。

<研修会>

<Ⅰ>「ウン知育教室」

沖縄ヤクルト 前原 愛 先生 6/13

「腸内細菌と健康」

又吉内科クリニック 又吉 亮二 先生 6/13

<Ⅱ>「カーボカウントの基礎を学習する」

知花クリニック 金城 めぐみ 先生 10/16

<Ⅲ>「問題飲酒に対する節酒指導～DM指導スキルアップ」

琉球病院 福田 貴博 先生 3/27